

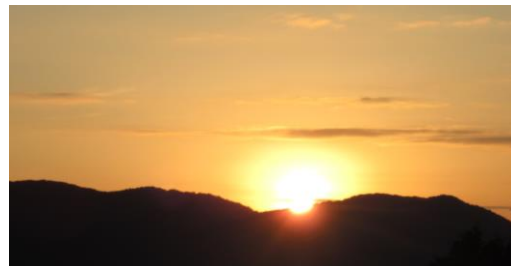
夢（ゆめ）

文責 校長 池田 新

－ 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 －

1 1月8日の全校集会で新年の抱負を抱く重要性について話しました

新年、あけましておめでとうございます。
旧年中は本校教育の充実のためにご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今年も学校教育の更なる充実に向けて万全を尽くす所存です。よろしくお願いいたします。



全校集会では、昨年の学校行事、体育・文化面の活躍、地域行事、生徒会活動などへの頑張りを再確認し、「今年の目標」を真剣に設定することの重要性を説きました。また、3年生は義務教育9年間の学びを基盤として進路希望を実現する重要な年である、2年生は最上級生として川登中学校をリードし活躍する年である、1年生は下級生が入学することで先輩として指導・支援する年である、と話しました。今後も今まで以上に、日々、進化する川中生であってほしいと願っています。

「今までの成長を更に伸ばす」「改善するべき点を謙虚に認めて努力する」ことで進化するために【今年の目標】を書き綴る時間を設けました。各学級別の用紙に真剣に書き入れている様子を見て、川中生の素直さが今後の更なる成長につながると感じました。全生徒の目標を確認後、ラミネートして返却しますので、しおりにしたり筆箱に入れたりして常に意識し、目標達成に向け努力することを願っています。

ご家庭でも親子の会話の一つにして期待感を伝えていただけたら達成意欲の向上につながると思います。

2 12月11日に令和2年度生徒会長立会演説会を行いました

2年生が3名立候補し、来年度の生徒会で取り組みたい公約をそれぞれ「一人一人の個性を活かした、笑顔と優しさあふれる学校」「みんなでつくる、活気ある学校」「充実した学校の環境づくり」と掲げました。

立会演説会では、立候補者の演説では「お互いに気遣う雰囲気大切にしたい」「いろいろな取り組みに参



加したりサポートしたりして川中の伝統を築き上げたい」「授業に集中したり無言掃除を充実させたりしたい」と3名共に素晴らしい内容を訴える姿に力強さに感動しました。

応援演説では、立候補者の「責任感」「積極性」「優しさ」「リーダー性」「努力家」「やり遂げる力強い意志」という資質の優れた面について、3名共に生徒会長としての資質が十二分に備わっている素晴らしい人物であるとの紹介があり、来年度の川登中学校の生徒会活動に大きな希望を抱きました。

生徒会本部役員のリーダーシップのもとに川登中学校の生徒全員による優れた自治活動を期待しています。

4 地域の方に指導していただき「篠笛」の体験学習を行いました

昨年度に引き続き「篠笛」の体験学習を1・2年の総合的な学習の時間に「伝統芸能に触れることで地域を知り、地域を愛する心情を高める。」ために行いました。地域の方々の演奏を手本にして音を出す技術を一生懸命に学んでいました。

1年生は初めて経験する生徒がほとんどでしたので音が出るか心配しましたが無事に発表することができました。2年生は昨年度の経験を活かして演奏する姿を頼もしく感じました。「もっと上手に吹けるようになりたい。」との声もあり、地域の伝統芸能の継承者になってくれることを願っています。



5 令和元年度武雄市小中学生人権標語コンクールで入賞しました

【特選】「気をつけて 一言だけど もどらない」 一ノ瀬陽斗（2年）

【入選】野田涼月、久島 雅（3年）

山口颯斗（2年） 福田蒼空（1年）

6 「Pepper 社会貢献プログラムスクールチャレンジプロジェクト」最終審査を通過し、2月9日にソフトバンクグループ汐留本社で実施される全国大会に、安藤肴汰・飯盛巧真（2年）の2名が出場します

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>